



愛雪・友雪・親雪フェスティバル！

第30回記念 八雲さむいべや祭り

2月4日～5日、八雲さむいべや祭り（主催：実行委）が開催され、両日合わせ約1万2千人が来場しました。今年は、恒例の全長100メートルの氷の滑り台、スノーモービル白熊号のバナナボート・そり列車、雪中駅伝、八中・八高の吹奏楽演奏、もちつき囃子などのほか、第30回記念の特別公演として4日には、プロ野球日本ハムファイターズガールのダンス、5日には、航空自衛隊北部航空音楽隊の演奏が行われました。前夜祭のファイターズガールのパフォーマンスでは、子どもたちと一緒にY.M.C.Aを踊って会場を盛り上げました。本祭の自衛隊の演奏会では、前日に八高が演奏した大ヒット映画「君の名は。」の主題歌「前前前世」を演奏するなど、演奏を聴きにきた八高吹奏楽局の生徒には嬉しいサプライズとなりました。



いかなるときでも防災の心構えを！

相沼小学校 冬の地震・津波避難訓練

1月25日、相沼小学校（児童19人）で、厳冬期における日本海南海沖地震を想定した地震・津波の避難訓練が行われ、全校児童や教員、学校周辺の町民など約30人が参加しました。津波の発生を知らせる校内放送が流れると皆一斉に約400m離れた高台の避難場所を目指しました。児童たちは、先生たちとの約束である「『お』さない『か』けない『し』ゃべらない『も』どらない」をしっかり守り、真剣に避難訓練に取り組んでいました。



だれかのために働くということ！

冬休み ボランティア体験学習

1月11日、12日の2日間、八雲町社会福祉協議会主催の冬休みボランティア体験学習が開催され、熊石第一中学校、熊石第二中学校の生徒11名が参加しました。生徒たちはホームヘルパーに同行しての高齢者在宅訪問活動体験や、熊石保育園・相沼保育園の園児との交流などに汗を流し、働くことや社会人としての自覚のほか、人との交流の大切さを体験しました。

